



## ★ 思 ふるさと学び舎 in 獅子島 い出は友達の輪

7月26日、27日の2日間、獅子島のアイランドセンターを中心に、町内の小・中学生39人が参加した「ふるさと学び舎 in 獅子島」がありました。

初日は、B & G指導者会と子ども会育成連絡協議会が協力し、カヌーとシュノーケリングを行いました。初めて、シュノーケリングを体験する子どもが多く、足ひれなどに苦戦していましたが、泳ぐうちに海の中の観察ができるほどになりました。

2日目は、七郎山トレッキングがあり山頂までの急勾配な至難のコースにチャレンジしました。猛暑の中、大粒の汗を流しながらお互い声を掛け合い、全員元気に山頂まで歩きとげました。

参加した鷹巣小5年の小崎稜真くんは「友達が増えた。色々な体験ができて楽しかった」と話しました。

今回の体験で子どもたちは、団体行動の大事さや友達との絆など、心身ともに成長する夏休みの思い出となりました。



←シュノーケリングで楽しむ子どもたち  
↑全員が完歩した、七郎山山頂までのトレッキング

夕食はバーベキュー。会話が弾み友達の輪が広がりました↓



## ★ 海 汐見小学校で全校ボランティア 岸清掃で汗を流し心を磨く

7月10日、汐見小学校（竹内功校長）は、自分の住む地域のために役に立とうと、汐見海岸の清掃ボランティアを行い、汗を流しました。

児童たちは、梅雨時期の大雨で上流から流れてきた金物やビニール、外国から漂着し打ち上げられたごみを一つずつ拾っていました。作業の途中、児童らは見慣れない外国の文字が書かれたごみを見つけては「どこの国のもの。なぜ流れてきたの」と先生に尋ねていました。1時間足らずのボランティアでしたが、準備したリヤカーがいっぱいになるほどの量となりました。

6年の濱田明日香さんは「ごみが多くてびっくりした。汐見の川や海がきれいになって良かった」と笑顔で話しました。

汗だくになり多種多様な漂着物を拾う児童↓

